

令和7年度 入学者教育課程表

A 表		(表 面)			第1学年の 学 級 数	
教育局	石狩	北海道札幌英藍高等学校	全日制課程	学科	普通科	7
教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国 語	現 代 の 国 語	2	2			2
	言 語 文 化	2	2			2
	論 理 国 語	4		2	2	4
	文 学 国 語	4			0～4	0～4
	国 語 表 現	4				
	古 典 探 究	4		2	2	4
	○ 国 語 応 用	3			0～3	0～3
	○ 現 代 文 研 究	2			0～2	0～2
	○ 古 典 講 読	2		0～2		0～2
	○ 実 用 国 語	2			0～2	0～2
	○ 国 語 教 養	2		0～2		0～2
地 理 歴 史	地 理 総 合	2	2			2
	地 理 探 究	3		0～4		0～4
	歴 史 総 合	2	2			2
	日 本 史 探 究	3		0～4		0～4
	世 界 史 探 究	3		0～4		0～4
	○ 発 展 地 理	3			0～3	0～3
	○ 発 展 日 本 史	3			0～3	0～3
	○ 発 展 世 界 史	3			0～3	0～3
公 民	公 共	2		2		2
	倫 理	2			0～2	0～2
	政 治 ・ 経 済	2			0～3	0～3
数 学	数 学 I	3	3			3
	数 学 II	4		4		4
	数 学 III	3			0～3	0～3
	数 学 A	2	2			2
	数 学 B	2		0～2		0～2
	数 学 C	2			0～2	0～2
	○ 発 展 数 学	2			0～2	0～2
	○ 数 学 に 親 し む	2		0～2		0～2
	○ 数 学 研 究	4			0～4	0～4
	○ 数 学 応 用	2			0～2	0～2
	○ 数 学 教 養	2		0～2		0～2
理 科	科 学 と 人 間 生 活	2				
	物 理 基 礎	2		2	0～3	0～3
	物 理	4			0～5	0～5
	化 学 基 礎	2	2			2
	化 学	4		2	0～4	0～4
	生 物 基 礎	2	2			2
	生 物	4			0～5	0～5
	地 学 基 礎	2		2		0～2
	地 学	4				
	○ 物 理 基 礎 応 用	2		0～2		0～2
	○ 化 学 基 礎 応 用	2		0～2		0～2
	○ 生 物 基 礎 応 用	2		0～2		0～2
	○ 基 礎 化 学	2			0～2	0～2
	○ 探 究 理 科	2			0～2	0～2
保 健 体 育	体 育	7～8	2	2	3	7
	保 健	2	1	1		2
	○ トレーニング基礎	2		0～2		0～2
	○ トレーニング	2			0～2	0～2
芸 術	音 楽 I	2	2			0～2
	音 楽 II	2		0～2		0～2
	音 楽 III	2				
	美 術 I	2	2	2		0～2
	美 術 II	2		0～2		0～2
	美 術 III	2				
	工 芸 I	2				
	工 芸 II	2				
	工 芸 III	2				
	書 道 I	2	2			0～2
	書 道 II	2		0～2		0～2
	書 道 III	2				
	○ 声 楽 実 技	2			0～2	0～2
	○ 色 彩 に 親 し む	2			0～2	0～2
	○ 創 作 の 書	2			0～2	0～2

A 表

(裏面)

北海道札幌英藍高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年	計
		類型				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2	2			2
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2		2		2
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2			0～2	0～2
	○ 英 語 会 話	2		0～2		0～2
	○ 発 展 英 語	2			0～2	0～2
	○ 英 語 に 親 し む	3			0～3	0～3
家庭	○ 実 践 英 語	2			0～2	0～2
	家 庭 基 礎	2		2		2
情報	家 庭 総 合	4				
	情 報 Ⅰ	2	2			2
理数	情 報 Ⅱ	2				
	理 数 探 究 基 礎	1				
家庭	理 数 探 究	2～5				
	服 飾 手 芸	2～4			0～2	0～2
	フ ード デ ザ イン	2～8			0～2	0～2
	○ ラ イ フ デ ザ イン	2			0～2	0～2
情報	○ 染 物 と 織 物	3			0～3	0～3
	課 題 研 究	2～4			0～3	0～3
	情 報 の 表 現 と 管 理	2～4		0～2		0～2
	情 報 テ ク ノ ロ ジ ー	2～4		0～2		0～2
	情 報 シ ス テ ム の プ ロ グ ラ ム イ ン グ	2～6			0～2	0～2
特別活動	○ 情 報 応 用	2			0～2	0～2
	各学科に共通する各教科・科目の計		29	25～29	13～29	67～87
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		0	0～4	0～16	0～20	
学校設定教科に関する科目の計		0	0	0	0	
総合的な探究の時間 (A I T)		3～6	1	1	1	3
合 計			30	30	30	90
ホームルーム活動		1	1	1	3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項						
卒業までに修得させる単位数			74 単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学期の区分		○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない	
1 単位時間の弾力化		○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()				
学校外における学修の単位認定		○ 1 実施している (④) 2 実施していない				
総合的な探究の時間の実施方法		○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備 考		・学習指導要領において履修順序が示されている科目は、そのとおり履修すること。 ・2年次では、理科から「物理基礎」、「地学基礎」のどちらかを必ず履修すること。 ・2年次で「物理基礎」、「数学B」を履修した場合、3年次に継続して履修することはできない。 ・「物理」は「物理基礎」を履修した者が履修すること。 ・「数学に親しむ」、「トレーニング基礎」、「英語会話」は2年次、3年次のどちらかで選択可能である。 ・「数学に親しむ」、「トレーニング基礎」、「英語会話」は異年次混合授業を実施する。 ・3年次の「トレーニング基礎」と「トレーニング」を両方履修することはできない。				

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。